



発行  
(株)インターメディカル

113-0033  
東京都文京区本郷3-19-4  
本郷大関ビル6階  
(03)5802-5801  
<http://www.intermed.co.jp/>

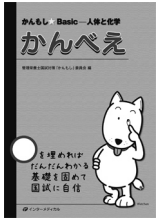
社会・環境に「CHOI-BEN」、  
人体に「かんべえ」で  
国試の苦手科目を克服

今年の国試は、教科書からはずれた難問が多く、合格率30%を割り込んだ。

「かんもし」がこれまでに受験生から集めた声では、「食べ物と健康」「人体の構造と疾病の成り立ち」「社会環境と健康」が苦手ワースト3。医学関連の難解な用語には、誰しも手を焼いているようである。解答・解説集「合格への道」にも詳しい解説を希望する声が多く、編集部ではわかりやすく丁寧な解説に向け、日々努力している。

履修範囲の広い受験生にとって、行政の法制度や施策、疫学など公衆衛生関連の科目は、改正も頻繁でわかりづらいところではある。「かんもし」では、この点を補強すべく最新の行政資料とデータをコンパクトにまとめた「CHOI-BEN」を連続受験特典として進呈している。今年から希望者の予約販売も開始する。(1575円・ご予約は弊社まで)

また、基礎を固める新発想の教材「かんもし★Basic——人体と化学」(1260円)も、解剖生理、生化学、病理などへの苦手意識が払拭されると、静かなブームを呼んでいる。



「拒食症の家族教室」DVD第2弾  
具体的な問題対処術で  
深化・浸透する鈴木メソッド

内科、内分泌学、心身医学の専門家で、摂食障害学会でも精力的に活動している鈴木眞理教授(政策研究大学院大学)が、一昨年5月に続いて、DVD第2弾を出した。受診拒否と入院、食事・体型に関する家族との言い争い、病気を抱えながらの復学・進学、過食・嘔吐を減らすためのサポートなど、計18個の家族の困りごとに具体的な対処法を指南する「対処編」となる。

拒食症の病態と治療法を科学的に解説した第1弾の「理解編」同様、病を特別視せずに受容し、綿密に作戦を立て、できることを確実にやっていくという実践的な鈴木メソッドは第2弾でも健在。さらに磨かれ、深みを増し、多くの患者・家族をサポートし続けている。問い合わせは03-643916219 (FAX) まで。

療養病床群再編で  
病床転換に補助金交付

平成24年度までの5か年の第1期医療費適正化計画で、医療と介護の分離や社会的入院の解消などに向け、療養病床群の再編が進められている。

療養病床とは、主に長期にわたり療養を

必要とする患者向けのベッドをいい、平成18年10月現在の医療療養病床23万床、介護療養病床12万床の計35万床のうち、半数に医療必要度が低いとみて、医療療養病床を15万床に縮小する。ただしサービス総量維持のため、一部を新たな介護療養型老人保健施設、特別養護老人ホームなどに転換し、介護療養病床は廃止する方針。

WBGT 25℃に注意!  
熱中症予防マニュアル改正

WBGT (Wet-Bulb Globe Temperature) は熱ストレスの評価を行う暑さ指数のことで、湿球黒球温度と訳される。気温と湿度が大きな要因となる熱中症予防に向け、安静から激しい活動までの5つの作業区分ごとに有害な影響のないWBGTの基準値が定められている。警戒水準のWBGT 25℃を超えるると熱中症発生のおそれがある。

熱中症は、高温多湿環境下で、42℃以上の内部体温上昇を防ぐ人体の調節機能が崩れて起きるめまい、失神、筋肉硬直、大量発汗などの総称。建設業や運送、警備などの現場では夏場の熱中症が死亡災害にもつながる。今年6月、13年ぶりに「職場の熱中症予防マニュアル」が改正されている。

NET de  
かわら版

かんもしかわら版  
バックナンバーを  
インターネットで  
公開中。  
いますぐアクセス!

click!

かんもしかわら版 検索

「アタシって太ってるよね」  
乙女心と拒食症  
—やせは心の安全地帯—  
政策研究大学院大学  
鈴木 眞理 著

要再認識! やせは危ない。  
医学からの警告

定価(本体1,600円+税) 四六判/176頁

CHOI  
BEN

ちよいと  
便利な  
資料集

2010

連続受験の方にプレゼント!

KANRIEIYOSHI  
MOGI  
SHIKEN

reliable performance  
確実な処理

effective follow-up  
効果的にサポート

courteous service  
親切な対応

かんもし  
インターネット版

インターメディカル  
管理栄養士国家試験  
2010年  
全国統一模擬試験

ぷれテスト 2009年5月~9月末  
第1回 2009年10月25日(日)  
第2回 2010年 2月7日(日)